


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成30年2月14日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第2号	質問議員	5番	原 憲 司 
件名	自然環境を活かした地域づくりと地域の活性化を			
要 旨				
<p>当町の人口は、平成29年1月1日現在10,842人で、内男性は5,301人、女性は5,541人であり、平成30年1月1日現在の人口は10,582人で、内男性が5,188人、女性が5,384人となっており、平成29年1月と平成30年1月を比較すると人口が260人減少しています。</p> <p>子どもたちが減少し、高齢者が増え、少子高齢化が進んでいる現状を踏まえ、山北町の自然環境を活用した地域づくりや地域の活性化に取り組む方策を観光協会や地域の関係者と話し合いや取り組みを進める考えの中から、次の6項目を質問します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 三保地区のユースン溪谷の自然景観を多くの方々になお一層の活用を図っていただくため、溪谷の自然環境を積極的に宣伝やピーアールを行い、多くの観光客を呼び寄せるとともに、秦野峠林道の活用を県と調整し、観光施設の一路線として活用し、秦野市や松田町から多くの観光客を招き、三保地域の地域づくりと地域の活性化を図ってはどうか。2. 清水地区の山砂利採取跡地の活用を図るため、関係事業者や地元関係者と積極的に跡地利用の協議会を設け、活用方法を検討する中で、清水地域の地域づくりや活性化に積極的に取り組んではどうか。				

3. 共和地区の大野山は県の牧場跡地として自然環境に恵まれ、富士山や相模湾が一望できる自然環境に恵まれた地域でありますので、美しい自然環境を積極的に宣伝やピーアールを行い、山北駅や谷峨駅を中心に多くの観光客を招き、共和地域の地域づくりと地域の活性化に繋げる方策を進めてはどうか。
4. 山北地区の河村城址公園の整備や城址周辺の景観整備を図り、富士山や相模湾が一望できる自然環境を整備し、多くの観光客を招き、山北地域の地域づくりや地域の活性化を図る方策を進めてはどうか。
5. 向原地区の高松山の素晴らしい景観を積極的に宣伝やピーアールを行うとともに、ハイキングコースの整備を進め、多くの観光客を招き、向原地域の地域づくりと地域の活性化を図ってはどうか。
6. 岸地区の丸山公園周辺にある住宅敷地の分譲を早期に行い、若い人たちの入居を図り、岸地域の地域づくりと地域の活性化に取り組むとともに、山北町の若者の増加と人口増加に積極的に取り組んではどうか。

以 上